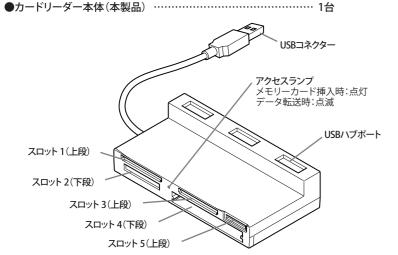
USBカードリーダー/ライター BSCRA48HU2シリーズ ハードウェアマニュアル

で使用になる前に、必ずこのマニュアルをお読みください。 また、お読みになった後は、大切に保管してください。

パッケージの内容 パッケージには以下のものが梱包されています。万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品の形状はイラストと異なることがあ



●ハードウェアマニュアル(本書) …

※本製品を梱包しているパッケージには、保証書が印刷されています。本製品の修理をご 依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。 ※別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

使用時の注意事項

■Windows・Macintosh共通の注意

●メモリーカードのフォーマット(初期化)は、カメラ、携帯電話などお使いになる機器で行 うことをお勧めします。パソコンでフォーマット(初期化)すると、機器で使用できなくなる

●省電力機能から復帰した場合に、本製品が正常に認識されないことがあります。その場 合は、本製品を接続しなおすか、パソコンを再起動してください。

■Windowsの注意

- ●メモリーカードに対してスキャンディスクを実行する場合は、「スキャンディスクの詳細オ プション]で[無効な日時データ]のチェック(✓)を外してください。チェック(✓)をつけ たまま実行すると、メモリーカード内のデータが読み出せなくなります。
- ●WindowsXP/2000でメモリーカードをフォーマットする際は、コンピューターの管理者 (Administrator)権限を持つアカウントでログオンしてください。制限つきアカウントでロ グオンすると、メモリーカードをフォーマットできません。 □メモ 詳しくは、Windowsのヘルプを参照してください。
- ●2.1GB未満のメモリーカードは、[FAT]形式でフォーマットしてください。2.1GB以上のメ モリーカードは[FAT32]形式でフォーマットしてください。[NTFS]形式などの他の形式で は、正常にフォーマットできない場合があります。

■Macintoshの注意

- ●パソコンを終了するときは、あらかじめ本製品を取り外してください。本製品を接続したま
- までは、パソコンが正常に終了しないことがあります。 ●次のようなときは、事前に本製品からメモリーカードを取り出してください。メモリーカ ードを取り出さないと、エラーメッセージが表示されることがあります。 ・スリープモードにするとき
- ・長時間パソコンを使用しないとき(※) ※長時間パソコンを使用しない場合に、自動でスリープモードになることがあります。ス リープモードの詳細は、パソコン本体のマニュアルを参照してください。
- □メモエラーメッセージが表示された場合は、本製品をUSBポートに接続し直してくだ
- ●本製品は、パソコン本体のUSBポートに接続してください。キーボードのUSBポートに接 続すると、正常に動作しないことがあります。

最新の製品情報や対応機種、対応容量については、カタログまたは弊社ホームページ (http://buffalo-kokuyo.jp/)をご参照ください。 ●対応インターフェース : USB Revision2.0/1.1

対応メモリーカード	挿入するスロット
<i>"x</i> D- ピクチャーカード [™] "、"xD- ピクチャーカード [™] TypeM"、 <i>"x</i> D- ピクチャーカード [™] TypeM+"、 <i>"x</i> D- ピクチャーカード [™] TypeH"	スロット1
"メモリースティック"、"マジックゲート メモリースティック"、 "メモリースティック (マジックゲート / 高速データ転送)"、 "メモリースティック PRO"、"メモリースティック PRO High Speed"、 "メモリースティック Duo"、"マジックゲート / 高速データ転送)"、 "メモリースティック Duo(マジックゲート / 高速データ転送)"、 "メモリースティック PRO Duo"、 "メモリースティック PRO Duo High Speed"、 "メモリースティック PRO-HG Duo"、 "メモリースティック (メモリーセレクト機能付)"、 、"メモリースティック ROM" "PSP ®用メモリースティック Duo"、 "PSP ®用メモリースティック PRO Duo"	スロット2
SD メモリーカード、SD ver 1.1、SDHC、Wii™ 用 SD カード、 miniSDカード(※1)、 miniSDHCカード(※1)、 MMC、 MMC 4.0、 RS-MMC、RS-MMC 4.0、セキュア MMC	スロット3
コンパクトフラッシュ(Type I)、コンパクトフラッシュ(Type II)、 マイクロドライブ(※2)、CF型HDD(※2)	スロット4
microSD™カード、microSDHCカード、メモリースティックmicro	スロット5

(※1) SD 変換アダプターを使用してください。 (※2) 消費電力が大きいため、使用している USB 環境によっては正常に動作しない場合があります。

●動作電圧 : 5.0V±5% ●消費電流 : 最大500mA

●動作環境 : 温度5~40℃、湿度30~80%(結露なきこと) ●外形寸法 : 88(W)×58(H)×26(D)mm(本体のみ) ●対応OS

Windows 7(32bit/64bit)/Vista(32bit/64bit)/ XP(Media Center Edition 2004/2005を含む)/2000、 MacOS X 10.1.2以降

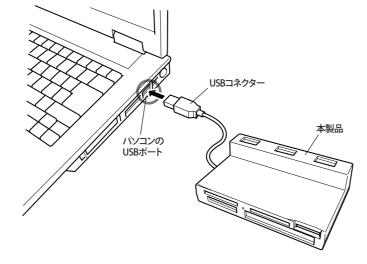
※ 本製品は著作権保護機能には対応していません。

※ パソコン本体にUSBポート(タイプA)が装備されていない場合は、別売のバッファロー製USBインタ ーフェースを取り付けてください。 ※ 本製品をUSB2.0 で規定されているHS モード(最大転送速度480Mbps)で使用するには、USB2.0 に 対応したパソコン本体が必要です。

本製品の接続とドライバーのインストール

パソコンへの接続およびドライバーのインストールは、次の手順で行います。 ●手順

1. 本製品とパソコンを付属のUSBケーブルで接続します。



2. OSの標準ドライバーが自動的にインストールされます。 3. 本製品にメモリーカードを挿入します。

使いかた

メモリーカードの出し入れ

△注意 アクセスランプが点滅しているときは、メモリーカードを取り出さないでください。 メモリーカード内のデータやメモリーカードが破損したり、パソコンが停止した

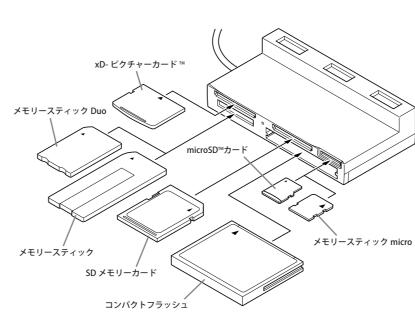
りする恐れがあります。

■メモリーカードの挿入

各スロットによって対応しているメモリーカードが異なりますので、仕様を確認して挿入し てください。挿入時は、シルク印刷(またはラベル)面を上に向け、「▲」や「↑」の向きでスロ ットに水平に挿入してください。

▲注意・向きに注意してください。間違った方向に無理に押し込んだり、斜めに無理に差 し込むと、本製品やメモリーカードが破損する恐れがあります。また、挿入してい るメモリーカードを動かすと、本製品やメモリーカードを破損する恐れがありま す。取り外すとき以外は、触れないでください。

・ マイクロドライブ、CF型HDDは消費電力が大きいため、使用しているUSB環境に よっては正常に動作しないことがあります。



■メモリーカードの取り出し

以下の手順で取り外してください。 △注意・ データ転送時 (アクセスランプが点滅しているとき) は、絶対にメモリーカードを 取り出さないでください。メモリーカード内のデータやメモリーカード自体が破 壊されたり、パソコンが停止する恐れがあります。 ・ 以下の手順を行わずにメモリーカードを取り出すと、エラーメッセージが表示さ れます。

●Windowsの場合

① [マイコンピューター] (Windows 7/Vistaの場合は[コンピューター]) を開きます。 ② メモリーカードを挿入しているドライブのアイコンを右クリックし、[取り出し]を選択

③ アクセスランプが点滅していないことを確認して、メモリーカードを手で取り外しま

●Macintoshの場合

① メモリーカードのアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップします。 ② アクセスランプが点滅していないことを確認して、メモリーカードを手で取り外しま

ファイル操作 本製品に挿入したメモリーカードは、フロッピーディスクなどと同じようにファイルの移動、

コピー、削除、フォーマットができます。 ⚠注意・フォーマットすると、メモリーカード内のデータはすべて消去されます。必要なデ ータは、事前にハードディスクやフロッピーディスクなどにコピーしてください。 ・ メモリーカードをデジタルカメラで使用する場合は、必ずデジタルカメラでフォ ーマットしてください。本製品を使用してフォーマットすると、デジタルカメラで は使用できなくなることがあります。フォーマットの方法は、デジタルカメラのマ

ニュアルを参照してください。 本製品を接続すると、[マイコンピューター] (Windows 7/Vistaの場合は[コンピューター])

に[リムーバブル ディスク]が追加されます。 △注意 MS-DOSプロンプト上からのファイル操作(フォーマットやコピーなど)は、行わな

●Macintoshの場合

メモリーカードを本製品に挿入すると、デスクトップにマウントされます。

本製品の取り外し

パソコンの電源がONの状態で本製品をパソコンから取り外す際は、次の手順で取り外し

●Windowsの場合

1.タスクトレイに表示されているアイコン(🖏、🐔 🕵 のいずれか)をクリックします。 ■メモ これらのアイコンが表示されない場合は、Windowsのヘルプを参照してください。

2.「USB大容量記憶装置(デバイス)」をクリックします。

USB 大容量記憶装置 - ドライブ (H:) を安全に取り外します

3.「安全に取り外すことができます。」と表示されたら[×]または[OK]をクリックし、本製品 をパソコンから取り外します。

●Macintoshの場合

アクセスランプが点滅していないことを確認してから取り外してください。

△注意・ アクセスランプが点滅しているときは、本製品を取り外さないでください。本製 品またはメモリーカードが故障する恐れがあります。

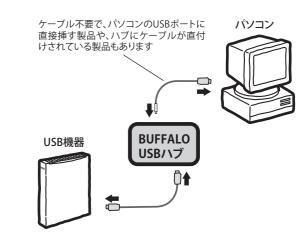
・ Macintoshの場合は、メモリーカードのアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップ し、メモリーカードを本製品から取り出してから、本製品を取り外してください。 エラーメッセージが表示されることがあります。

ハブ機能の使いかた

⚠注意・ USB2.0のHi-Speedモードで周辺機器を使用するためには、パソコン、接続機 器、USBケーブル、USBハブなどすべての環境がUSB2.0に対応している必要が あります。1つでもUSB1.1 (Full-Speedモード、Low-Speedモード)の環境を接続 しますとすべてUSB1.1で動作いたします。

- ・ USB機器を接続した状態で本製品を取り外さないでください。
- ・ パソコンのUSB2.0ハブ対応のご確認は各パソコンメーカーにお問い合わせく ださい。
- ・ 本製品はUSBハブですが、全てのUSB機器に接続できるものではありません。
- ・ 特殊な互換性を必要とする周辺機器などは正常に使用できない場合がありま す。
- ・ USBハブ機能付きのテンキーなどから本機を接続した場合は正常に動作しない
- ・ スイッチ付きの製品でフラッシュメモリ、HDDなどUSBストレージ機器を取り外 す場合は必ずパソコン上で取り外し処理を行ってからスイッチをOFFにしてくだ
- ・ 消費電力の大きい、バスパワー駆動のポータブル外付けHDD等の機器は使用 しないでください。

下図はUSBハブ接続の概念図で、形状や接続方法、機能は製品ごとに異なります。



- ・ USBハブには、USBポート数分の機器を接続できます。USBポートの位置や数は製品 によって異なります。
- ・USBポートに保護用のフタがされている場合は、フタを外してご使用ください。
- ・USB機器を本製品に接続するケーブルは、機器付属のもの、または弊社製品を別途 ご購入ください。

安全にお使いいただくために必ずお守りくだ

お客様や他の人々への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守 っていただきたい事項を記載しました。 正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、 本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する 注意事項も記載されています。 パソコンの故障/トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために 生じた本製品の故障/トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承くだ

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の指示を守らないと、使用 ** **警告** | 絶対に行っくはいけないことで記載しています。この記述のによっています。 者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が想定さ **注意** れる内容を示しています。

絵記号の意味 △は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容(例// 感電注意)が 描かれています。 ○に斜線は、してはいけない事項(禁止事項)を示す記号です。 ○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。(例: **③** 分解禁止)

強制

●は、しなければならない行為を示す記号です。 ●の近くに、具体的な指示内容(例: プラグをコンセントから抜く)が描かれています。 ■ <u>∧</u> 警告

カーが提示する警告や注意指示に従ってください。

電気製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないよう に機器を配置してください。 強制 さわってけがをする恐れがあります

濡れた手で本製品に触れないでください。 電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メー

禁止 煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてく 電源プラグを そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。

トセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください

抜く 弊社テクニカルサポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください 本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異 物が内部に入ってしまったら、パソコンの電源スイッチをOFFにし、コンセントか ^{電源プラグを}ら電源プラグを抜いてください。 そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社テクニカルサポー

筐体表面が熱くなりますが異常ではありません。しかし、熱がこもると故障の原 因となりますので、次の事項は行わないでください。 禁止 本製品の上や周りに放熱を妨げるような物を置かないでください。 風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。

火災になったり、感電や故障する恐れがあります。 水場での 使用禁止 小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解

した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。 小さなお子様の手の届かないところで保管・使用してください。 誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。 強制

本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。

■ <u>∧</u> 注意 ■

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。 本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因と 禁止

火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りする

本製品の上に物を置かないでください。 傷がついたり、故障の原因となります。 禁止

故障の原因となります。

分解禁止 ことがあります。

シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。 本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を 禁止

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやア

ルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。 強制 人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。 パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メ

一カーの定める手順に従ってください。 強制 各接続コネクターのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネ クターには手を触れないでください。

<u>/</u> 注意

本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使 いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内(ハード ディスク等)のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアッ

誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害 を最小限に抑えることができます。 バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

対応メモリーカード以外のものを挿入しないでください。 故障や火災の原因となります。 禁止

メモリーカード内のデータおよびパソコン内のデータ(ハードディスク等)は、必

ず他のメディア(フロッピーディスク、MOディスク等) にバックアップしてくださ とくに、修復・再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前・更新後と、常に二重のパックアップを 作成されることをおすすめします。以下のような場合に、データは消失・破損する恐れがあります。

誤った使い方をしたとき静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき がしない。 が関係で理などのとき ・パンコンの電源スイッチをOFFにした後、すぐに電源スイッチをONにしたとき 天災による被害を受けたとき

上記の場合に限らずバックアップ作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を 負いかねますのであらかじめご了承ください。

アクセスランプが点滅している間は、パソコンの電源スイッチをOFFにしたり、シ ステムをリセットしないでください。 禁止 データが消失、破損する恐れがあります。 次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソ

コンに悪影響を及ぼすことがあります。 ・ 強い磁界、静電気が発生するところ ・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ ほこりの多いところ →故障の原因となります。 振動が発生するところ →けが、故障、破損の原因となります。

→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。

→故障や変形の原因となります。

平らでないところ

直射日光が当たるところ

漏電、漏水の危険があるところ →故障や感電の原因となります。 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。 条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

火気の周辺、または熱気のこもるところ →故障や変形の原因となります。

■本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行う

■ miniSDTM、miniSDTMカード、microSDTM、microSDTMカードは、SD Card Associationの商標です。 ■ "メモリースティック"および MEMDRY STICK ™、"メモリースティック PRO"、"メモリースティック Duo"、
"メモリースティック PRO Duo"、"メモリースティック PRO-HG Duo"、"メモリースティック Micro"は、ソニ

■ xDxD-Picture Card および"xD-ピクチャーカードTM"は、富士写真フイルム株式会社の商標です。

■ "PSP"は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

載された取扱方法に違反する使用はお止めください

があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。

等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

■ BUFFALOTMは、株式会社メルコホールディングスの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一 般に各社の商標または登録商標です。 本書では™、®、©などのマークは記載していません。 ■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合が あり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。

■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一で不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社テクニカルサポートセンターまでご連絡ください。 ■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用 されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承く 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使

・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使 用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。 ■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しない ください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。 ■本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等(または役務)に該当するものにつ いては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可(または役務取引許可)が必要です。 ■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってで使用ください。特に、注意事項として記

場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に 接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデ ータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負い かねますのであらかじめご了承ください。 ■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失

■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同

■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した

お問い合わせ

お問い合わせについては、以下の順にてご確認いただきますようお願いいたします。 マニュアル(印刷物、添付 CD 等)をご確認ください。

最新 FAQ 情報、最新ドライバダウンロードをご確認ください。 ホームページ http://buffalo-kokuyo.jp/support/ 🥝

上記で改善しない場合は、テクニカルサポートセンターへお問い合わせください。

Web でのお問い合わせ先 http://buffalo-kokuyo.jp/support/toiawase/

FAX でのお問い合わせ先

弊社ホームページにて

050 - 5805 - 9384 電話でのお問い合わせ先 <u>※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。</u>

050 - 3163 - 3177 月〜土 (日·祭日、年末年始除く) 9:30~12:00 / 13:00~18:00 ※050 から始まる IP 電話を利用しています。

第4条(免責事項)

修理品の発送先(A) 〒470-1121 愛知県豊明市西川町島原1-1

バッファローコクヨサプライ 修理センター宛

保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けな い場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お

第1条(定義) 1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。 2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいい

故障個所の修理をいいます。 6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添付品などは含まれません。 第2条(無償保証) 台。 ち お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。 6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。 7 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。 8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。

この対象の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。 1 修理のご依頼時には製品を弊社テクニカルサポートセンターにご送付ください。テクニカルサポートセンターについては各製品添付のマニュアル(電子マニュアルを 含みます)またはハウケージをで確認ください。尚、送料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅急慢など送付控えが残る方法でご送付ください。郵 ※は旧はくお野に対します。 選は固く部別数はます。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくは、ディスクラーマントする場合をどかざいますが、修理の際、弊社は監修されたデータについてパックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。
4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご覧のに添えない場合もございます。

お小水(バル)(東中旬)

1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、廃れた報告があった場合は、この射熱の規定にかかわらず、無償にて当該報金を修補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、当該報金に基づ、損害賠償の責に任じません。
3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でので使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

製品の仕様、デザイン、および本書の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された 製品とは一部異なることがあります。 ・BUFFALO™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標

または登録商標です。本書では、™、®、©などのマークは記載していません。 株式会社 バッファローコクヨサプライ BSCRA48HU2シリーズ ハードウェアマニュアル

初版発行 2009/10/13 KM00-0112-00